
障害者の生涯を通じた 多様な学習活動の充実について

平成31年2月

文部科学省 総合教育政策局
男女共同参画共生社会学習・安全課 障害者学習支援推進室

障害者の生涯を通じた学習活動の充実に向けた動き

1. 取組趣旨

① **学校から社会への移行期**の学びや交流の充実

生涯のライフステージを通じた学習活動の充実

2. 推進体制

平成26年 「障害者の権利に関する条約」の批准

平成28年 「障害者差別解消法」の施行

平成29年 松野博一大臣（当時）メッセージ
「特別支援教育の生涯学習化に向けて」

国

自治体

○平成29年度、生涯学習政策局に「**障害者学習支援推進室**」を新設
○生涯学習政策局に加え、初等中等教育、高等教育、スポーツ、文化の障害者支援関係課がメンバー、厚生労働省の障害福祉、障害者雇用対策関係課がオブザーバー参加する「**特別支援総合プロジェクト 特命チーム**」を結成

都道府県、市区町村に「障害者学習支援担当」窓口を設置

3. 地方公共団体の実態

※(独)国立特別支援教育総合研究所「障害者の生涯学習活動に関する実態調査」(文部科学省委託事業)より

障害者が生涯学習活動として 取り組める事業・プログラム	障害者の生涯学習活動 に関する組織の有無	コーディネーターの有無	国からの支援の必要性
<都道府県> なし 45.7% <市区町村> なし 87.5%	<都道府県> なし 94.3% <市区町村> なし 95.9%	<都道府県> なし 97.1% <市区町村> なし 95.8%	<都道府県> あり 90.0% ※好事例・先進事例の紹介 <市区町村> あり 49.0% ※財政、人材面の支援

4. 平成30年度の取組

「学校卒業後における障害者の学びの推進に関する有識者会議」	学校卒業後の障害者の学びの現状と課題を分析し、推進方策を検討 座長：宮崎 英憲 特別支援教育推進連盟理事長 ※平成31年前半 報告取りまとめ予定
文部科学大臣表彰の実施	障害者の生涯学習支援活動を行う個人・団体を表彰 ※平成30年度、67件を表彰
スペシャルサポート大使	障害の有無にかかわらず共に学び、生きる「共生社会」の実現に向けた啓発 ※金澤翔子さん、横溝さやかさんなど当事者と、有森裕子さん、東ちづるさんなど支援者 計8名
障害者の多様な学習活動を総合的に支援するための実践研究	学校から社会への移行期と、生涯の各ライフステージにおける効果的学習に係るプログラム・実施体制等に関するモデル開発 ※自治体、大学、社福等18団体に委託
生涯学習を通じた共生社会の実現に関する調査研究	①当事者の実態把握、意識調査、②多様な主体による学習プログラム提供の実態把握、③一般の学習活動への障害者の参加に係る阻害要因・促進要因分析
人材育成のための研修会・フォーラムの開催	自治体担当者研修会 (2月開催予定)、フォーラム「超福祉の学校」を開催 (11月)

障害者本人等への学校卒業後の学習活動 に関するアンケート調査（文部科学省委託事業） 【結果概要・速報値】

イノベーション・デザイン&テクノロジーズ株式会社

1 目的

障害者及び家族に障害者がある方等を対象に、生涯学習活動への参加状況、阻害要因・促進要因、学習ニーズ等に関する情報を収集する。

2 実施時期および方法

平成30年11月29日～12月5日

障害者及び家族に障害者がある方等をモニターに有するインターネット調査会社による、無記名式のインターネット調査。

3 対象

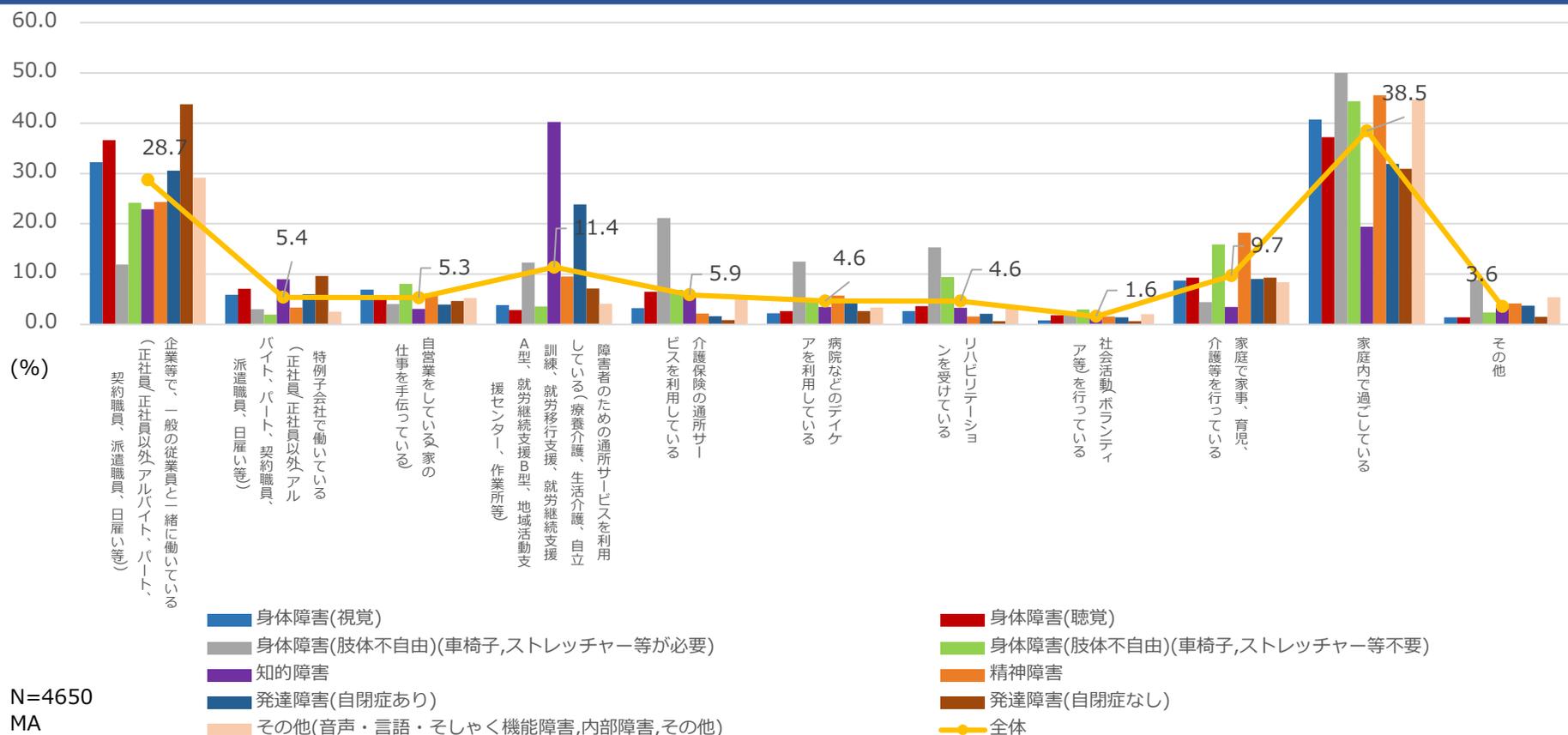
インターネット調査会社が保有するリサーチモニターのうち、以下に該当する者を調査対象とした。

- ・障害者本人あるいは家族に障害者があるリサーチモニター
- ・障害者の対象年齢：18歳以上

計4,650名(身体障害(視覚) 493, 身体障害(聴覚) 494, 身体障害(肢体不自由)(車椅子, ストレッチャー等が必要) 496,
身体障害(肢体不自由)(車椅子, ストレッチャー等不要) 509, 知的障害 489, 精神障害 505, 発達障害(自閉症あり) 432,
発達障害(自閉症なし) 601, その他(音声・言語・そしゃく機能障害, 内部障害, その他) 631)

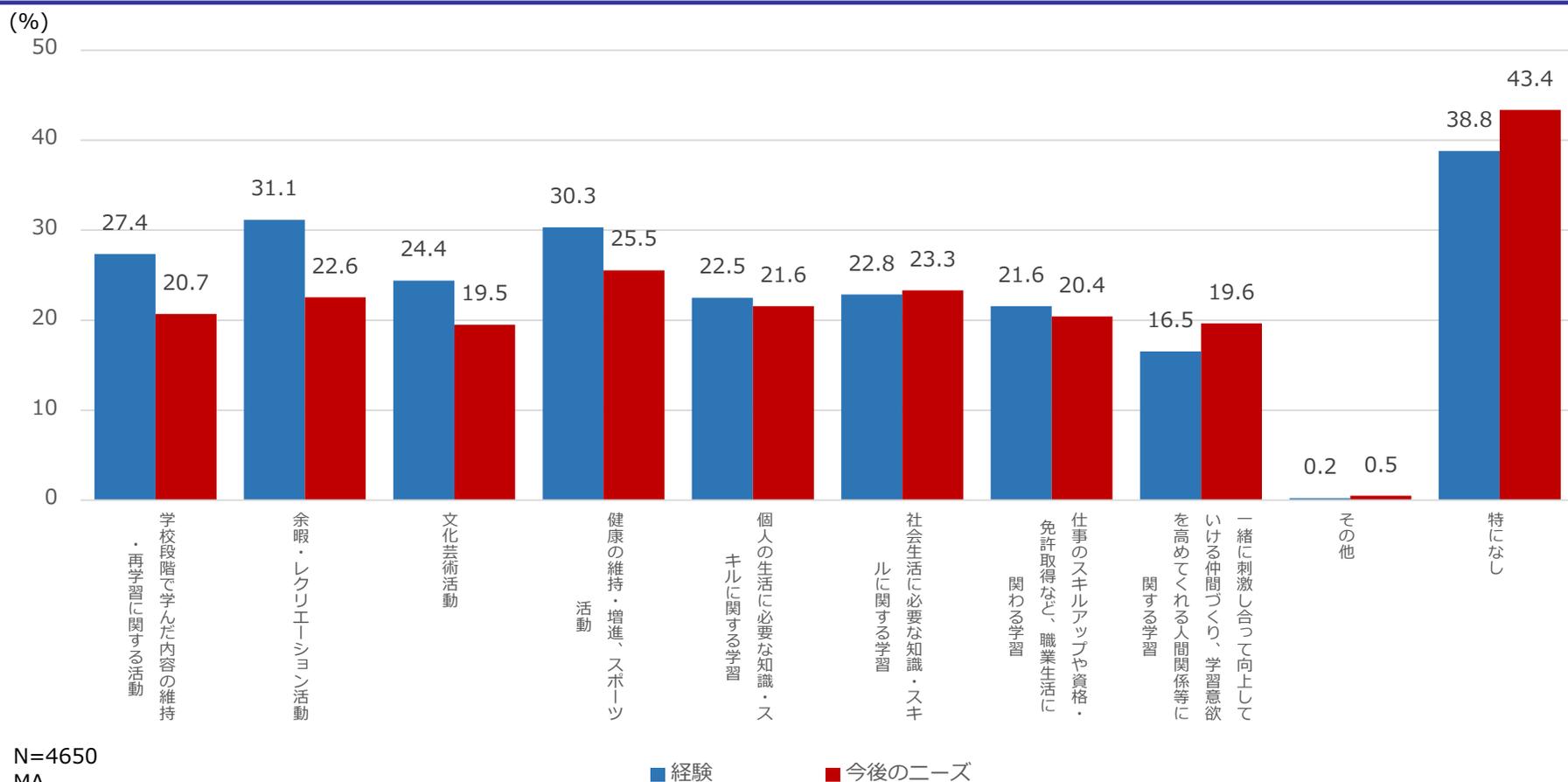
日中の活動状況 (障害種別 ; MA)

- 全体としては「家庭内で過ごしている(38.5%)」「企業等で一般の従業員とともに就業(28.7%)」「障害者のための通所サービスを利用(11.4%)」が上位にあがる。
- 身体障害(肢体不自由)(車椅子,ストレッチャー等が必要)がある者は「介護保険の通所サービスを利用(21.2%)」「リハビリテーションを受けている(15.3%)」「家庭内で過ごしている(50%)」とする者が他の障害種よりも高い傾向。
- 知的障害がある者, 発達障害(自閉症あり)がある者は「障害者のための通所サービスを利用(それぞれ40.3%, 23.8%)」とする傾向。
- 発達障害(自閉症なし)がある者は「企業等で、一般の従業員と一緒に就業(43.8%)」とする傾向。



学校卒業後の障害者の学習内容別生涯学習経験と今後のニーズ (MA)

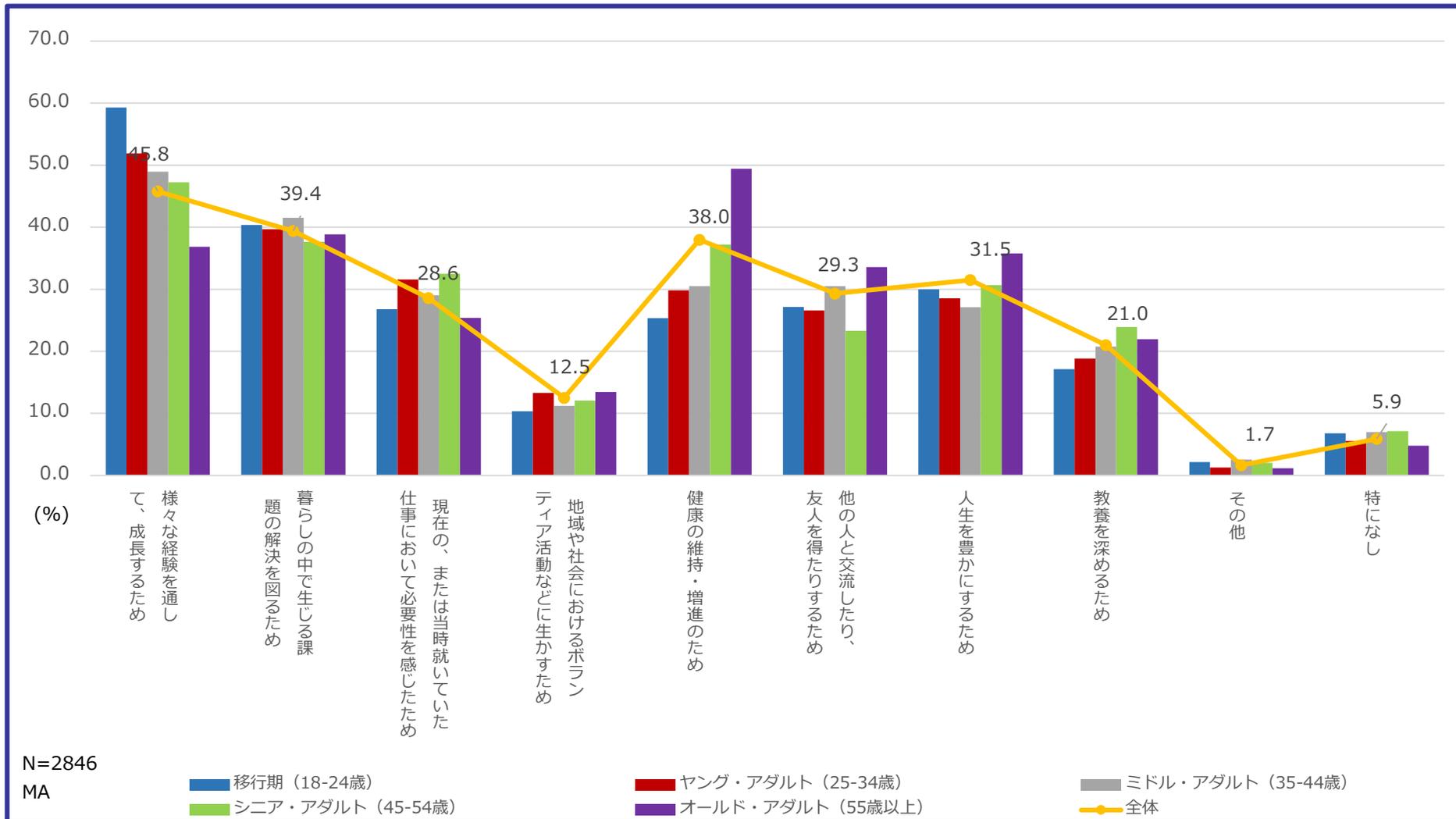
- 生涯学習の経験については「余暇・レクリエーション(31.1%)」「健康維持・増進, スポーツ(30.3%)」「学校段階で学んだ内容の維持・再学習(27.4%)」の順。
- 生涯学習の今後のニーズについては「健康の維持・増進, スポーツ活動(25.5%)」「社会生活に必要な知識・スキル(23.3%)」「余暇・レクリエーション活動(22.6%)」の順。
- 一方, 経験よりも今後のニーズが高いものとしては, 「一緒に刺激し合う仲間づくり等(3.1ポイント)」「社会生活に必要な知識・スキル(0.5ポイント)」があがる。



生涯学習を実施した理由 (ライフステージ別; MA)

* 「生涯学習の経験を有する」との回答者のみの回答

- 移行期(18-24歳)は「様々な経験を通して、成長するため(59.3%)」が高い傾向。
- オールド・アダルト(55歳以上)は「健康の維持・増進のため(49.4%)」が高い傾向。

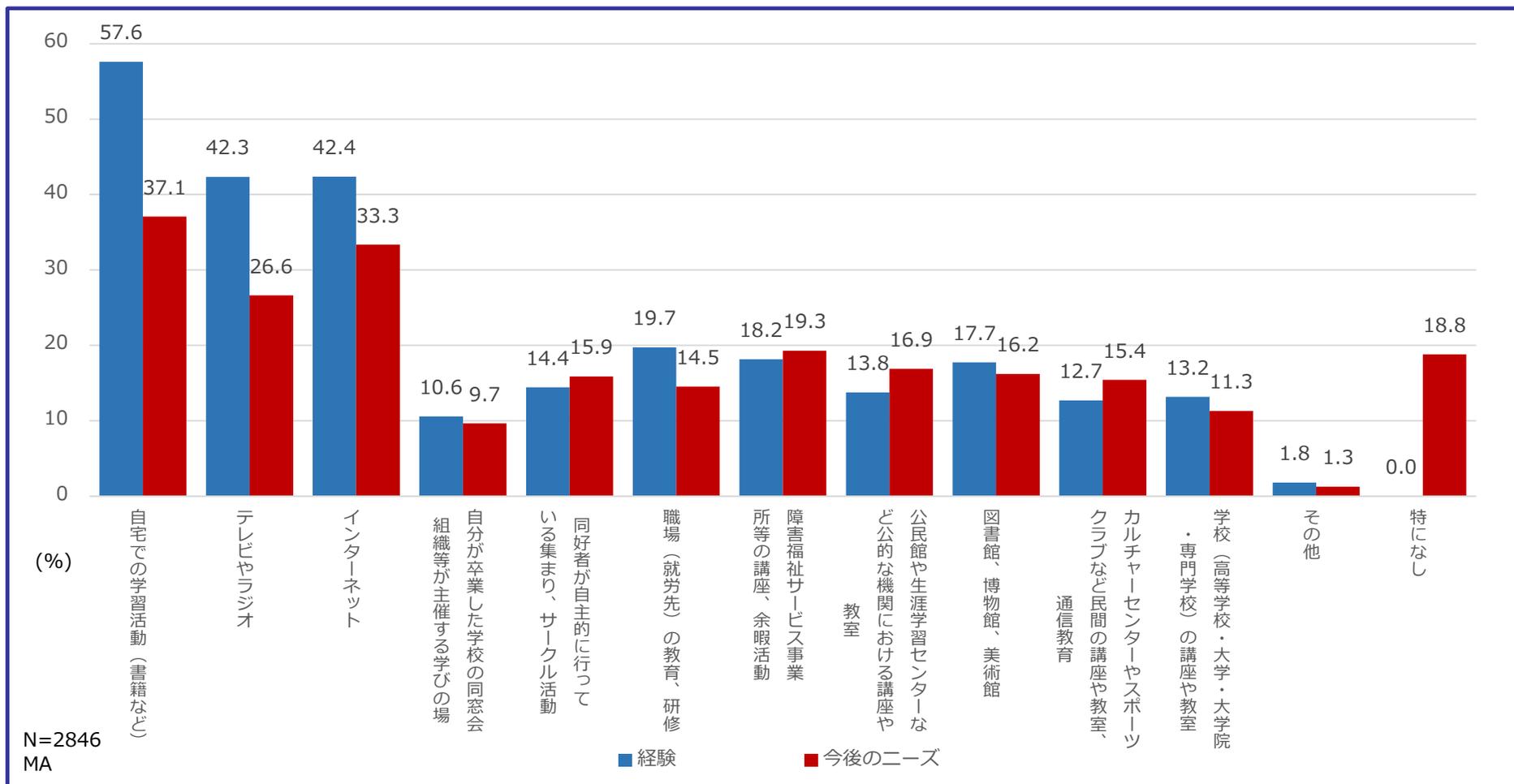


出典:文部科学省「学校卒業後の障害者が学習活動に参加する際の阻害要因・促進要因等に関する調査研究」

メディア・学習拠点活用経験と今後のニーズ (MA)

* 「生涯学習の経験を有する」との回答者のみの回答

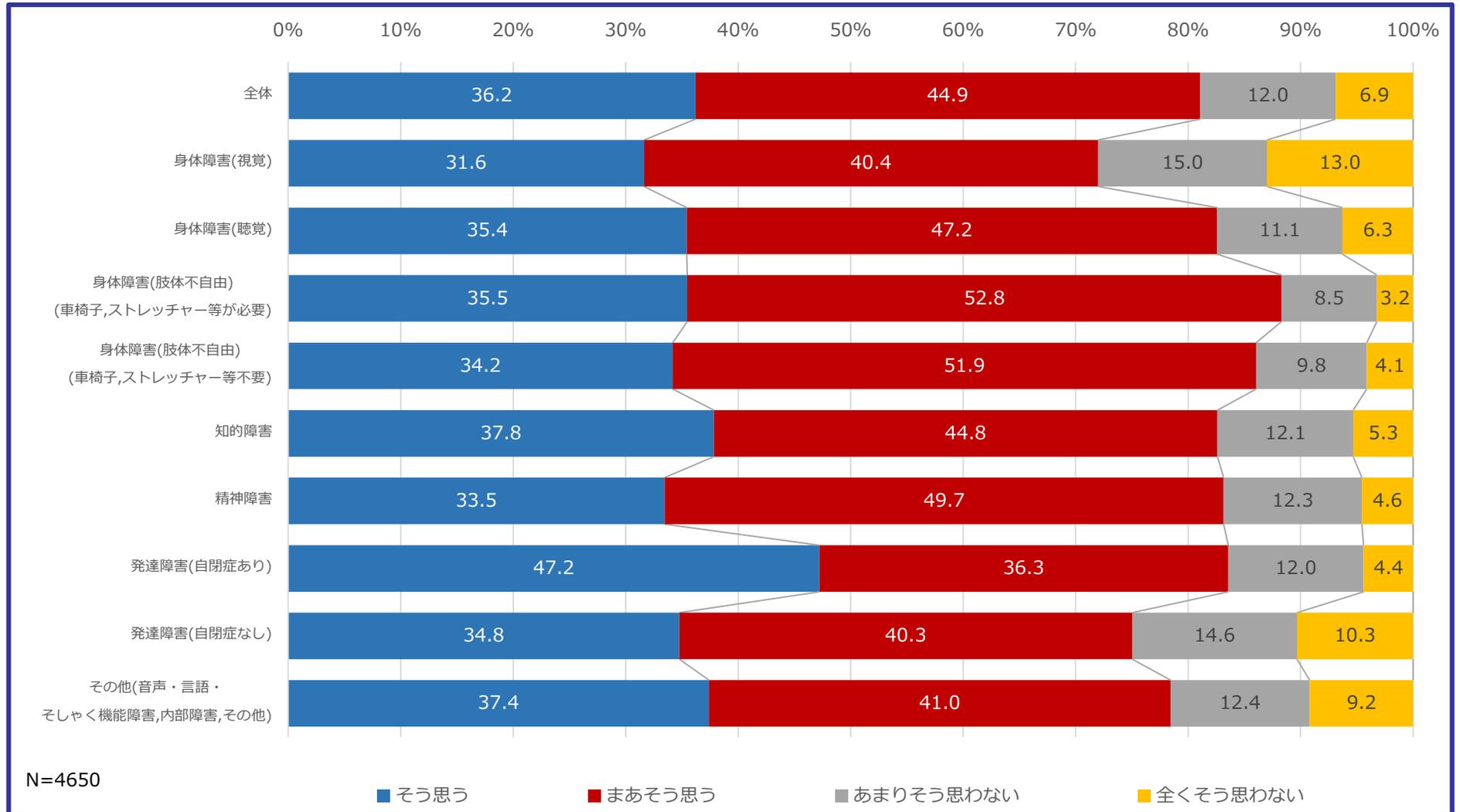
- メディア・学習拠点別の活用経験としては「自宅(57.6%)」「インターネット(42.4%)」「テレビやラジオ(42.3%)」が突出。
- メディア・学習拠点別の今後のニーズも「自宅(37.1%)」「インターネット(33.3%)」「テレビやラジオ(26.6%)」となっている。
- 経験に比較して今後のニーズが高いものとしては「公民館や生涯学習センターなど公的な機関における講座や教室(3.1ポイント)」「カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室、通信教育(2.7ポイント)」「同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動(1.5ポイント)」「障害福祉サービス事業所等の講座、余暇活動(1.1ポイント)」があがる。



出典: 文部科学省「学校卒業後の障害者が学習活動に参加する際の阻害要因・促進要因等に関する調査研究」

「共生社会」の実現に向けた障害者の学習機会の充実の重要性に関する認識(障害種別)

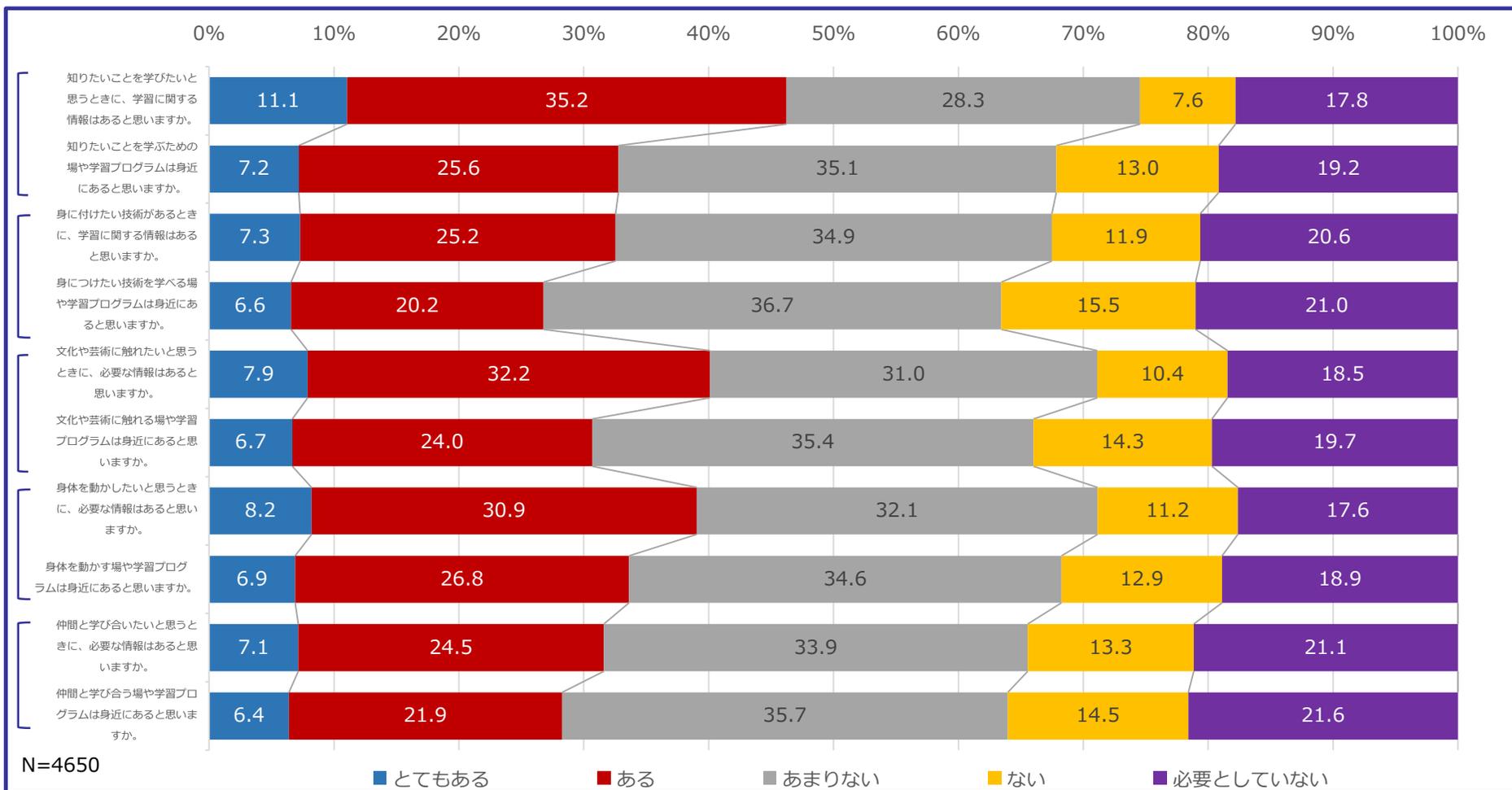
- 「共生社会」の実現に向けて、障害者の学習機会が充実されることについては、81.1%が賛同。
- 発達障害(自閉症あり)がある者は「そう思う(47.2%)」とする者が他の障害種別に比較して高い傾向。



出典:文部科学省「学校卒業後の障害者が学習活動に参加する際の阻害要因・促進要因等に関する調査研究」

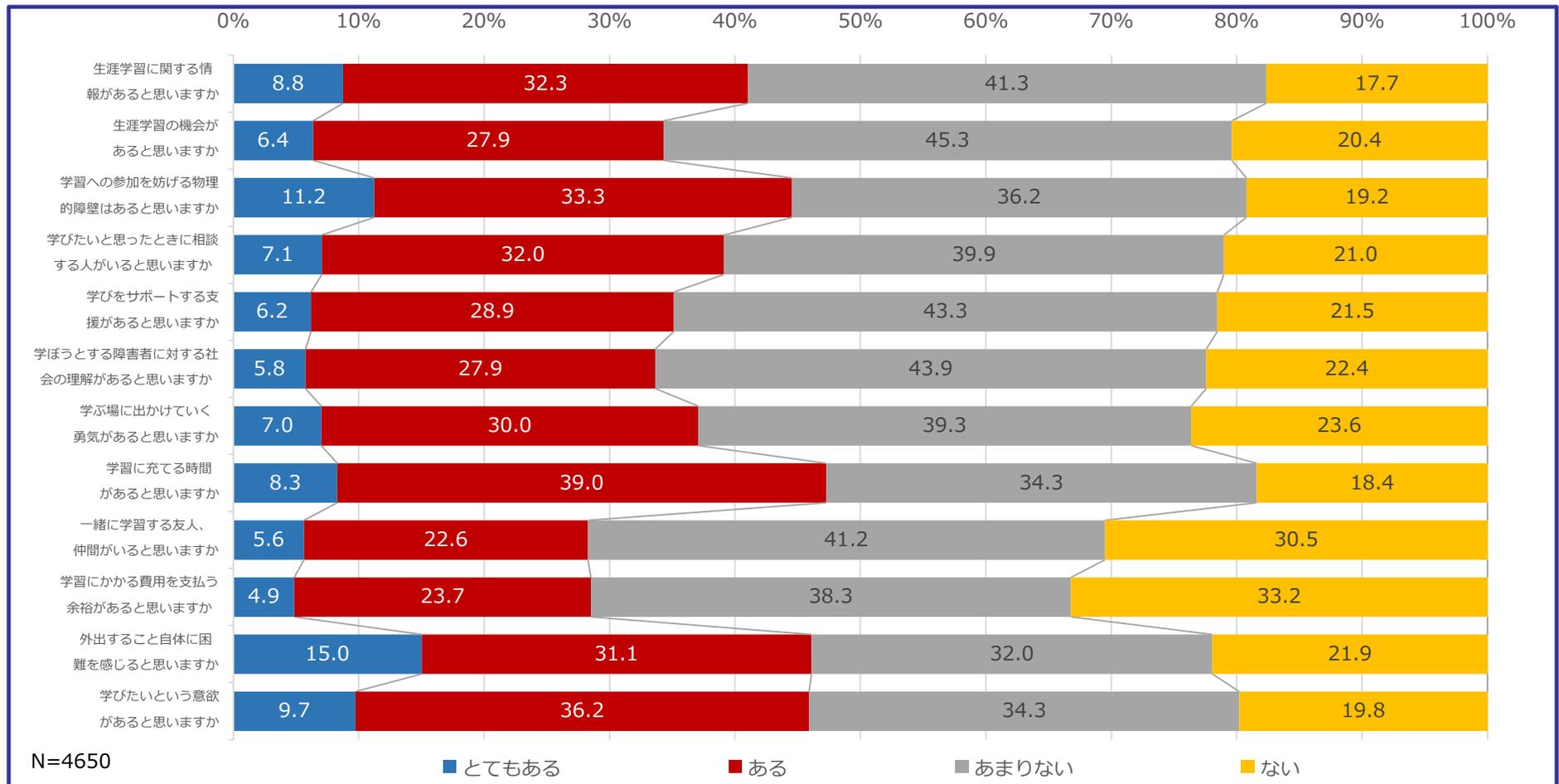
学べる機会・情報が身近にあると感じているか

- 身近に感じているものとして、情報については「知りたいことを学びたいとき(46.3%)」「文化や芸術に触れたいとき(40.1%)」「身体を動かしたいと思うとき(39.1%)」の順に高い。
- 場やプログラムについては「身体を動かすこと(33.7%)」「知りたいこと(32.8%)」「文化や芸術(30.7%)」の順となっている。
- 一方、身近に感じていないものとしては「身に付けたい技術があるとき(26.8%)」「仲間と学び合いたいと思うとき(28.3%)」の場やプログラムがあがる。



生涯学習に関する課題

- 一緒に学習する友人、仲間が「いない, あまりない(あわせて71.7%)」、学習費用を支払う余裕が「ない, あまりない(あわせて71.5%)」、学ぼうとする障害者に対する社会の理解が「ない, あまりない(あわせて66.3%)」等が上位の課題としてあがる。



表「障害者の生涯学習」を支える実践の多様性

※神戸大学・津田英二教授による整理

(「障害者の生涯学習支援推進の考え方」『社会教育』2018年12月号より)

公民館等における実践	障害者青年学級など障害者を主な対象とする事業
	一般の学級・講座等への障害者の参加(合理的配慮)
	社会教育関係団体やサークルへの障害者の参加
その他の社会教育施設における実践	博物館における合理的配慮
	図書館における合理的配慮、点字図書等の提供
	障害者スポーツセンターの設置
	体育施設における合理的配慮、アダプテッド・スポーツ推進
学校に関連する実践	特別支援学校等の同窓会活動
	大学の公開講座等への障害者の参加(合理的配慮)
	大学等におけるオープンカレッジ、障害者対象の公開講座等
	継続教育を実施する高等教育機関における障害者の受入
社会福祉に関連する実践	障害者支援事業所における文化芸術活動、スポーツ活動、学習活動
	自立生活センター等における自立生活プログラム
	学習活動の参加に不可欠な障害者福祉サービスの提供
	社会福祉協議会の福祉教育活動等
就労支援に関連する実践	就労支援施設における作業としてのアート活動
	一般就労をする障害者の生きがいつくりのプログラム
その他の実践	親の会や家族会などによる学習活動
	障害当事者グループの学習活動
	NPOなどによる文化芸術活動、スポーツ活動、学習活動
	営利事業としての障害者対象の教室等
	民間の学習機会への障害者の参加(合理的配慮)
	医療機関における学習活動、学習支援活動

趣 旨

平成26年の障害者権利条約の批准や平成28年の障害者差別解消法の施行等も踏まえ、学校卒業後の障害者が社会で自立して生きるために必要となる力を維持・開発・伸長し、共生社会の実現に向けた取組を推進することが急務。

このため、学校卒業後の障害者について、学校から社会への移行期や生涯の各ライフステージにおける効果的な学習に係る具体的な学習プログラムや実施体制等に関する実証的な研究開発を行い、成果を全国に普及する。

事業内容

(1) 障害者の多様な学習活動を総合的に支援するための実践研究

7.3百万円

- 学校卒業後の障害者が社会で自立して生きるために必要となる力を生涯にわたり維持・開発・伸長するため、
 - (ア) 学校から社会への移行期
 - (イ) 生涯の各ライフステージ
 における効果的な学習に係る具体的な学習プログラム^(※1)や実施体制^(※2)、地域の生涯学習、教育、スポーツ、文化芸術、福祉、労働等の関係機関・団体等との連携の在り方に関する研究を実施(14箇所)

※1：学習プログラムの例

- 学校卒業直後の者に対する、主体的に判断し行動する力などの社会で自立して生きるための基盤となる力を育むプログラム
- 生涯の各ライフステージにおいて必要となる、社会生活を自立して送る上で必要となる知識やスキルの習得のためのプログラム



※2：実施体制の例

- 障害者青年学級等の取組を行う公民館等の施設
- オープンカレッジや公開講座等を行う大学
- 同窓会組織等が卒業生対象の取組を行う特別支援学校
- 学習支援に取り組む企業、社会福祉法人、NPO法人、実行委員会・コンソーシアム等



- 上記においては、一元的かつ効果的な情報収集・提供・相談の機能強化等に関する研究も実施



(2) 生涯学習を通じた共生社会の実現に関する調査研究

4百万円

障害者が一般的な学習活動に参加する際の阻害要因や促進要因を踏まえ、生涯学習分野における合理的配慮の在り方に関する研究を実施。



成果や課題を共有



(3) 人材育成のための研修会・フォーラムの開催等

2.7百万円

- 社会教育と特別支援教育・障害者福祉をつなぐコーディネーター人材育成・確保に向けたモデル開発
- 担い手育成と実践の拡大を目指すブロック別コンファレンスの実施
- 障害者参加型フォーラムの実施等



H30「障害者の多様な学習活動を総合的に支援するための実践研究」 採択団体実施主体別・障害種別取組一覧（計18団体）

都道府県 (4件)	秋田県教育委員会 【知的障害・肢体不自由】	社福等 (4件)	医療法人稲生会（北海道） 【肢体不自由・重度障害】
	千葉県教育委員会 【知的障害】		一般財団法人福祉教育支援協会（埼玉県） 【知的障害】
	大阪府 【知的障害・発達障害】		社会福祉法人八ヶ岳名水会（山梨県） 【知的障害・発達障害・精神障害】
	兵庫県教育委員会 【視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・難病】		社会福祉法人一麦会（和歌山県） 【知的障害・発達障害・精神障害・肢体不自由】
市町村 (1件)	町田市生涯学習センター（東京都） 【知的障害】	NPO (4件)	NPO法人障がい児・者の学びを保障する会（東京都） 【知的障害】
大学 (4件)	国立大学法人筑波技術大学（茨城県） 【視覚障害・聴覚障害】		NPO法人P and A - J（東京都） 【知的障害・発達障害】
	学校法人日本社会事業大学（東京都） 【視覚障害・聴覚障害】		NPO法人学習障害児・者の教育と自立の保障をすすめる会（愛知県） 【発達障害】
	国立大学法人東京学芸大学（東京都） 【知的障害】		特定非営利活動法人エス・アイ・エヌ（広島県） 【知的障害・発達障害】
国立大学法人長崎大学（長崎県） 【発達障害・精神障害】	保護者の会 (1件)	福岡市手をつなぐ育成会保護者会（福岡県） 【知的障害】	

学校卒業後における障害者の学びの推進に関する有識者会議の開催

○趣旨

平成26年の障害者権利条約の批准(障害者の生涯学習の確保が規定)や平成28年4月の障害者差別解消法の施行、平成29年4月の文部科学大臣メッセージ(特別支援教育の生涯学習化に向けて)を契機とする取組等も踏まえ、学校卒業後の障害者が社会で自立して生きるために必要となる力を維持・開発・伸長し、共生社会の実現に向けた取組を推進することが急務である。

今後、人生100年時代を迎え、超スマート社会(Society5.0)に向けた経済社会の変化が一層加速する中で、誰もが必要な時に学ぶことのできる環境を整備し、生涯学習社会を実現するとともに、共生社会の実現に寄与するため、学校卒業後の障害者の学びに係る現状と課題を分析し、その推進方策について検討を行う有識者会議を設置する。

○検討事項

- (1)学校卒業後における障害者の学びの推進方策に関する検討
- (2)その他

○検討の主なスケジュール

平成30年2月設置～
平成30年9月 論点整理

平成31年3月 報告とりまとめ

○委員一覧

※◎座長、○副座長(五十音順、敬称略)

朝日 滋也	東京都立大塚ろう学校校長
菅野 敦	東京学芸大学教授
是松 昭一	国立市教育委員会教育長
田中 秀樹	社会福祉法人一麦会理事長
田中 正博	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障害者の文化芸術活動を推進する全国ネットワーク事務局長、全国手をつなぐ育成会連合会統括
田中 良三	愛知県立大学名誉教授
津田 英二	神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授
戸田 達昭	シナプテック株式会社代表取締役
松田 裕二	千葉県教育庁生涯学習課主幹兼社会教育振興室長
○松矢 勝宏	東京学芸大学名誉教授、全日本特別支援教育研究連盟理事長
箕輪 優子	横河電機株式会社人財・総務本部室ダイバーシティ推進課
◎宮崎 英憲	全国特別支援教育推進連盟理事長、東洋大学名誉教授
山田 登志夫	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会常務理事
綿貫 愛子	NPO法人東京都自閉症協会役員、NPO法人リトルプロフェッサーズ副代表

(オブザーバー)

厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課
同 職業安定局 雇用開発部 障害者雇用対策課
独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター

学校卒業後における障害者の学びの推進方策について（論点整理）【概要】

「学校卒業後における障害者の学びの推進に関する有識者会議」は、障害のある方々が夢や希望を持って活躍できる社会を形成していくことが不可欠との認識に立ち、合理的配慮を要する障害者全体を対象とした学びの推進方策を検討。今後パブリックコメントやヒアリングを行い、当事者の意見や全国の取組等を踏まえ更に検討。

1. 障害者が学び続けることのできる社会を創造する必要性

障害者の自立と社会参加に向けた学校卒業後の学びの継続や、障害の有無にかかわらず、共に学び共生社会の実現に向けた取組などが必要

2. 今後目指すべき方向性

障害者の生涯にわたる学びの一貫した支援や、障害者を対象とした学びの機会と障害の有無にかかわらず、共に学ぶ機会の双方の充実が必要

3. 学校卒業後における障害者の学びの充実方策

学校卒業後の学びの場が少なく、地域での学習活動への参加機会や選択肢が不十分。卒業後、就職先での不応、早期離職となる場合がある

生涯において生じる様々な課題等の解決のための学習の場や、地域で仲間と過ごせる交流の場が必要

●どのような学習が求められるか

① 学校から社会への移行期に特に必要となる学習

- ・学校教育を通じて身に付けた資質・能力を更に維持・開発するための学習。多様な職業体験等を行う中で、主体性をもって物事に取り組みやり遂げる力、コミュニケーション能力や社会性などを伸ばし、その後就業し自立した生活を送る基礎力を身に付けるための学習など

② 生涯の各ライフステージにおいて生じる課題に対応するための学習

- ・日常生活に根差した生活課題を取り上げて学ぶ学習や、講義だけでなく学習者による活動や発表等も組み込んだ主体的・協働的な学習、多様な人々との交流学習など

●今後重視すべき取組の例

- 公民館等の社会教育施設や生涯学習センターにおける講座等
- 特別支援学校を場として、同窓会組織等が主催する学びの場
- 大学のオープンカレッジや公開講座
- 社会福祉法人、NPO法人等における、障害福祉サービス等を活用した学びの場

4. 一般的な学習活動への障害者の参加の推進方策

学習機会の提供主体の「障害」理解や合理的配慮に関する知識が十分でないことも多い。環境・意識・情報のバリア解消が必要

生涯学習における物理的環境、人的支援、意思疎通などの考え方も含めた、合理的配慮の在り方等について、国は調査研究等を通じて明らかにすることが必要

5. 取組を推進するためのシステムづくり、基盤の整備

- (1) 当事者のニーズを踏まえた、学びに関する相談支援体制づくり（福祉等と連携したニーズの把握や相談対応、多様な学習活動の情報収集・提供のシステムづくり、個別の教育支援計画の進路先等への引継ぎ、障害福祉サービスに関する理解促進）
- (2) 地方公共団体における関係機関・団体等の連携体制の構築（生涯学習、教育、スポーツ、文化芸術、福祉、労働等の関係機関・団体等の参画によるプラットフォームづくりの具体化が必要）
- (3) 社会教育と特別支援教育、障害者福祉等をつなぐ人材の必要性（それぞれの取組をつなぐ学びの場づくりの中核的な人材が必要）
- (4) 幅広い人々の参画を得た障害者の学びの推進（特別支援学校等の教員経験者の活用促進や専門家の協力、ピアサポーターの養成等）
- (5) 基盤の整備に向けた取組（実践研究事業により開発した学習プログラムや実施体制等のモデルの情報提供、地方公共団体等へ国から実践家や専門家等のアドバイザー派遣、共生社会実現の啓発のための障害者参加型フォーラムの実施等）

文部科学省 障害者活躍推進プラン

～障害のある人の力を生かして未来を切り開くために必要な5つの政策プラン～

1. 背景・経緯

- ◆ 障害者基本法の改正（H23）や障害者差別解消法の成立（H25）など、**障害の有無に関わらず、誰もが活躍できる「共生社会」の実現**に向けた取組の重要性
- ◆ 文部科学省においても、学校教育のみならず、生涯学習、スポーツ、文化芸術の各分野において障害者の社会における活躍に向けた取組を推進

文部科学省においても障害者雇用者数の不適切な計上が発覚。深い反省の上に**障害者雇用率の達成とより積極的な施策の推進が重要**

浮島文部科学副大臣のもとに、障害者の活躍推進の観点から「重点的に進める5つのプラン」として取り上げた各施策の担当課で構成する「**障害者活躍推進チーム**」（平成31年1月21日決定）を設置。

「**文部科学省 障害者活躍推進プラン**」を策定し、関係課が連携して実施することで、**障害のある人が、個性や能力を生かして我が国の未来を切り開くための施策を横断的・総合的に推進**

2. 重点的に進める5つのプラン（及び担当課）

- ① **障害のある人とともに働く環境を創る**（～文部科学省における障害者雇用推進プラン～）
担当：大臣官房人事課
- ② **発達障害等のある子供達の学びを支える**（～共生に向けた「学び」の質の向上プラン～）
担当：初等中等教育局特別支援教育課
- ③ **障害のある人の生涯にわたる多様な学びを応援する**（～障害者の生涯学習推進プラン～）
担当：総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課障害者学習支援推進室
- ④ **障害のある人の文化芸術活動を支援する**（～障害者による文化芸術活動推進プラン～）
担当：文化庁参事官（文化創造担当）
- ⑤ **障害のある人のスポーツ活動を支援する**（～障害者のスポーツ活動推進プラン～）
担当：スポーツ庁健康スポーツ課障害者スポーツ振興室

※プラン名称は仮称であり、公表に当たり変更する可能性があります。

3. 今後のスケジュール

- 月1～2回程度会議を開催。必要に応じて外部有識者等からヒアリングを実施。
- 各プランはそれぞれとりまとめ次第順次公表。本年4月頃をメドに5つのプランすべてを公表予定。

共に学び、生きる共生社会コンファレンス

～障害理解の促進、障害者の学びの場の拡大と担い手の育成に向けて～

趣旨

平成26年の障害者権利条約の批准等を踏まえ、誰もが、障害の有無にかかわらず共に学び、生きる共生社会の実現に向けて、障害者の地域における学びの場を全国的に整備することが急務である。

そこで、障害者の生涯学習活動の関係者を集めた『共に学び、生きる共生社会コンファレンス』を全国ブロック別に開催し、障害者本人による学びの成果発表等や、学びの場づくりに関する好事例の共有、障害者の生涯学習活動に関する研究協議等を行うことで、障害のある者となし者の交流による**障害理解の促進**や、支援者同士の学び合いによる**学びの場の担い手の育成**、**障害者の学びの場の拡大**を目指す。

コンファレンス実施イメージ

- ブロックごとに実行委員会を組織し、地域の実情に合わせてコンファレンスの趣旨・目的を設定
- 趣旨・目的に沿って下記の取組例を参考にコンファレンスを構成し、参加者の理解を深め、意識啓発を図る



例1 障害者と日頃交流する機会がない参加者が、障害について理解を深めるための、障害者本人による学びの成果発表や、思いの表現等の機会を設定

例2 障害者の学びの場の担い手を育成するための優れた実践事例の発表や、ワークショップ等の実施

例3 実践者のネットワーク構築に資する、各テーマ(学びの場の類型、障害種、実施主体等)ごとの分科会の開催

目指す成果

- 全国各地における障害理解の促進
- 実践者同士の学び合いによる担い手の育成
- 障害者の学びの場の拡大



実施例イメージ(文部科学省主催「超福祉の学校」平成30年11月)



コンファレンス (Conference)

会議、協議会
関係者間で共有する問題
について協議すること

実施規模

- 全国 5～6カ所程度
- 全国をブロックに分け、複数の都道府県の関係者を対象として実施
(目安として、北海道・東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州・沖縄ブロックなど)
- 開催期間は1～2日間を想定(複数回の開催も可能)

参加者

- 100～200名程度を想定
- 障害者本人、学びの支援者・関係者、障害者の学びに関心のある人など
⇒都道府県・市町村職員(障害者学習支援担当、生涯学習、教育、スポーツ、文化、福祉、労働等)、社会教育主事、公民館・図書館・博物館職員、特別支援学校等教職員、教職員経験者、障害者の学習支援実践者(NPO等)、大学関係者、福祉サービス事業所職員、社会福祉協議会職員等。

事務局・予算

- 【事務局】「障害者の多様な学習活動を総合的に支援するための実践研究」委託団体と都道府県・市町村職員等を中心に、実行委員会を構築
- 【予算】 1カ所100万円程度



誰もが、障害の有無にかかわらず共に学び、
生きる共生社会の実現

「超福祉の学校」

平成30年11月10日(土)・11日(日)
文部科学省主催
特定非営利活動法人ピープルデザイン研究所 共催

障害をこえてともに学び、つくる共生社会フォーラム

文部科学省は、障害の有無にかかわらず、ともに学び、生きる「共生社会」の実現を目指しています。このフォーラムは、「共生社会」の実現に向けて、障害のある人が日頃の活動を発表・表現し、多様な人々が互いに思いを伝えあい、学びあうイベントです。障害のある人もない人も、ちがいを超えて交流する6つのプログラム。会場は、多様性を受け入れ創造性を誘発する空間「渋谷キャスト スペース」。

みなさまのご来場お待ちしております！

参加申込み

- 参加申込みは、登録フォームにてお申し込みください。
- 参加登録フォーム(文部科学省Webサイト)<https://pf.mext.go.jp/admission/form02-3-31.html>
- ※FAX03-4734-3719でも申し込みできます(4/6日、D-5が在、所属、住所、電話番号、FAX、メールアドレスを記載し、「共生社会フォーラム参加申込み」と明記の上、添付してください)。
- ※申込みは11月1日(日)各プログラムの定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。



プログラム DAY01

【日時】11月10日(土)12時30分～17時
【会場】渋谷キャスト スペース(G 階)

① 職場のダイバーシティが生む学び

障害のある人の多様なはたらき方や職場のダイバーシティが生む学びについて考えます。

□日時:12:30-14:00 □定員:90名

<p>登壇者</p>		<p>コーディネーター</p>	
 磯田 麗子 <small>東京国際福祉総合大学 人財開発課長 ダイバーシティ推進部長</small>	 木村 幸雄 <small>ソフトバンク株式会社 CSR推進部長 CSR課</small>	 須藤 シンジ <small>特定非営利活動法人 ピープルデザイン研究所 代表理事</small>	 <small>(同)</small>

② 障害のある人の学びと表現の実践交流フォーラム

障害のある方が、学んできたこと、得意なことを発表します。取り組みようになったきっかけや、楽しいこと、大変なことなどをインタビューし、歌や踊り、アートを通して、参加者みなんで交流します。

□日時:15:00-17:00 □定員:90名

<p>発表する人</p>		<p>コーディネーター</p>	
<p>01: 社会福祉法人 一皮会「ボズック」</p> <p>02: 町田市本人活動「とびたつ会」</p> <p>03: 藤澤さやか* フェアチスト 中尾大良 studio CDDA</p>	<p>04: 渋谷区知的障害者福祉会「GAYA」</p> <p>05: 金澤翔子*・美子 代表</p>	<p>道野 祐司 渋谷区知的障害者福祉会 「GAYA」運営委員長</p> <p>渋谷区知的障害者福祉会 「GAYA」のおみなさん</p>	

★文部科学省スペシャルサポート大使

アート協力



プログラム DAY02

【日時】11月11日(日)12時～19時
【会場】渋谷キャスト スペース(G 階) (⑤は渋谷ヒカリエ8F)

③ みんなでつくる!バリアフリーマップ

スマホ等でバリアフリー情報をシェアできるアプリ「WheelLog」を活用した体験型ワークショップです。

□日時:12:00-14:00 □定員:40名

<p>講師</p>		<p>司会</p>	
 磯田 麗子 <small>渋谷区知的障害者福祉会 副会長/IT・ICT推進部長</small>	 伊藤 史人 <small>WheelLog CEO 東京大学工学部 准教授</small>	 吉藤 オリイ <small>WheelLog CEO 株式会社イリイ 代表取締役</small>	 ジョンソン <small>株式会社、東京ITラボの社長、元都立大の教授を務める。</small>

④ 自閉症VR体験ワークショップ

バーチャルリアリティ(VR)の教材を活用した自閉症体験プログラムです。*協力:富士通株式会社、富士通デザイン株式会社

□日時:14:30-16:00 □定員:40名

<p>講師</p>	
 坂井 肇 <small>富士通株式会社 富士通デザイン株式会社 IT/VR推進部長 部長</small>	 杉藤 肇 <small>富士通デザイン株式会社 IT/VR推進部長 部長</small>

⑤ 平成まぜこぜ一座 パフォーマンス「プチ月夜のからくりハウス」

様々な背景のある芸術家アーティストによるパフォーマンスです。

□会場:渋谷ヒカリエ8F □日時:15:00-15:30 □定員:40名

<p>出演</p>		<p>出演</p>		<p>手帳</p>	
 東 ちづる* <small>俳優 -舞台劇「Get in touch」出演</small>	 ホーキング 貴山 <small>俳優</small>	 名取 寛人 <small>俳優</small>	 踊るラッキーボーイ 悠真 <small>舞踏家(舞踏) 舞踏家</small>	 森本 行雄	

⑥ MAZEKOZE トーク「生きづらさダョ!全員集合~!」

生きづらさを感じている様々な背景のある人たちが集まることで、「私のみでこぜこぜ生きづらさ」を、ぶつちやけトーク、「みんなで一緒に生きる」ために繋がる対談セッションです。

□日時:17:00-19:00 □定員:90名

<p>出演</p>		<p>コメンテーター</p>		<p>ファシリテーター</p>	
 森田 かずよ	 GOMESS	 かんば5けんた	 名取 寛人	 森本 行雄	 田村 希
<p>手帳</p>		<p>グラフィックファシリテーション</p>			
 踊るラッキーボーイ 悠真		 鈴木 さよ <small>株式会社 藤原 代表取締役 クリエイティブディレクター</small>			

※2日とも渋谷キャストスペースにて(G階)内にて、「PARK CAFE」による飲食販売も実施。

SHIBUYA CAST.



【住所】東京都渋谷区渋谷1-10-11(渋谷ヒカリエ8F)
 【アクセス】有明線・有明線・有明線(渋谷駅)徒歩10分
 ①丸の内線・丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ②丸の内線
 丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ③丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ④丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ⑤丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ⑥丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ⑦丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ⑧丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ⑨丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ⑩丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ⑪丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ⑫丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ⑬丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ⑭丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ⑮丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ⑯丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ⑰丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ⑱丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ⑲丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ⑳丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ㉑丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ㉒丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ㉓丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ㉔丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ㉕丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ㉖丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ㉗丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ㉘丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ㉙丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ㉚丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ㉛丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ㉜丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ㉝丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ㉞丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ㉟丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ㊱丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ㊲丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ㊳丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ㊴丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ㊵丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ㊶丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ㊷丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ㊸丸の内線(渋谷駅)徒歩10分
 ㊹丸の内線(渋谷駅)徒歩10分 ㊺丸の内線(渋谷駅)徒歩10分



※2020年、令和2年度、令和3年度、令和4年度、令和5年度、令和6年度、令和7年度、令和8年度、令和9年度、令和10年度、令和11年度、令和12年度、令和13年度、令和14年度、令和15年度、令和16年度、令和17年度、令和18年度、令和19年度、令和20年度、令和21年度、令和22年度、令和23年度、令和24年度、令和25年度、令和26年度、令和27年度、令和28年度、令和29年度、令和30年度、令和31年度、令和32年度、令和33年度、令和34年度、令和35年度、令和36年度、令和37年度、令和38年度、令和39年度、令和40年度、令和41年度、令和42年度、令和43年度、令和44年度、令和45年度、令和46年度、令和47年度、令和48年度、令和49年度、令和50年度、令和51年度、令和52年度、令和53年度、令和54年度、令和55年度、令和56年度、令和57年度、令和58年度、令和59年度、令和60年度、令和61年度、令和62年度、令和63年度、令和64年度、令和65年度、令和66年度、令和67年度、令和68年度、令和69年度、令和70年度、令和71年度、令和72年度、令和73年度、令和74年度、令和75年度、令和76年度、令和77年度、令和78年度、令和79年度、令和80年度、令和81年度、令和82年度、令和83年度、令和84年度、令和85年度、令和86年度、令和87年度、令和88年度、令和89年度、令和90年度、令和91年度、令和92年度、令和93年度、令和94年度、令和95年度、令和96年度、令和97年度、令和98年度、令和99年度、令和100年度、令和101年度、令和102年度、令和103年度、令和104年度、令和105年度、令和106年度、令和107年度、令和108年度、令和109年度、令和110年度、令和111年度、令和112年度、令和113年度、令和114年度、令和115年度、令和116年度、令和117年度、令和118年度、令和119年度、令和120年度、令和121年度、令和122年度、令和123年度、令和124年度、令和125年度、令和126年度、令和127年度、令和128年度、令和129年度、令和130年度、令和131年度、令和132年度、令和133年度、令和134年度、令和135年度、令和136年度、令和137年度、令和138年度、令和139年度、令和140年度、令和141年度、令和142年度、令和143年度、令和144年度、令和145年度、令和146年度、令和147年度、令和148年度、令和149年度、令和150年度、令和151年度、令和152年度、令和153年度、令和154年度、令和155年度、令和156年度、令和157年度、令和158年度、令和159年度、令和160年度、令和161年度、令和162年度、令和163年度、令和164年度、令和165年度、令和166年度、令和167年度、令和168年度、令和169年度、令和170年度、令和171年度、令和172年度、令和173年度、令和174年度、令和175年度、令和176年度、令和177年度、令和178年度、令和179年度、令和180年度、令和181年度、令和182年度、令和183年度、令和184年度、令和185年度、令和186年度、令和187年度、令和188年度、令和189年度、令和190年度、令和191年度、令和192年度、令和193年度、令和194年度、令和195年度、令和196年度、令和197年度、令和198年度、令和199年度、令和200年度、令和201年度、令和202年度、令和203年度、令和204年度、令和205年度、令和206年度、令和207年度、令和208年度、令和209年度、令和210年度、令和211年度、令和212年度、令和213年度、令和214年度、令和215年度、令和216年度、令和217年度、令和218年度、令和219年度、令和220年度、令和221年度、令和222年度、令和223年度、令和224年度、令和225年度、令和226年度、令和227年度、令和228年度、令和229年度、令和230年度、令和231年度、令和232年度、令和233年度、令和234年度、令和235年度、令和236年度、令和237年度、令和238年度、令和239年度、令和240年度、令和241年度、令和242年度、令和243年度、令和244年度、令和245年度、令和246年度、令和247年度、令和248年度、令和249年度、令和250年度、令和251年度、令和252年度、令和253年度、令和254年度、令和255年度、令和256年度、令和257年度、令和258年度、令和259年度、令和260年度、令和261年度、令和262年度、令和263年度、令和264年度、令和265年度、令和266年度、令和267年度、令和268年度、令和269年度、令和270年度、令和271年度、令和272年度、令和273年度、令和274年度、令和275年度、令和276年度、令和277年度、令和278年度、令和279年度、令和280年度、令和281年度、令和282年度、令和283年度、令和284年度、令和285年度、令和286年度、令和287年度、令和288年度、令和289年度、令和290年度、令和291年度、令和292年度、令和293年度、令和294年度、令和295年度、令和296年度、令和297年度、令和298年度、令和299年度、令和300年度、令和301年度、令和302年度、令和303年度、令和304年度、令和305年度、令和306年度、令和307年度、令和308年度、令和309年度、令和310年度、令和311年度、令和312年度、令和313年度、令和314年度、令和315年度、令和316年度、令和317年度、令和318年度、令和319年度、令和320年度、令和321年度、令和322年度、令和323年度、令和324年度、令和325年度、令和326年度、令和327年度、令和328年度、令和329年度、令和330年度、令和331年度、令和332年度、令和333年度、令和334年度、令和335年度、令和336年度、令和337年度、令和338年度、令和339年度、令和340年度、令和341年度、令和342年度、令和343年度、令和344年度、令和345年度、令和346年度、令和347年度、令和348年度、令和349年度、令和350年度、令和351年度、令和352年度、令和353年度、令和354年度、令和355年度、令和356年度、令和357年度、令和358年度、令和359年度、令和360年度、令和361年度、令和362年度、令和363年度、令和364年度、令和365年度、令和366年度、令和367年度、令和368年度、令和369年度、令和370年度、令和371年度、令和372年度、令和373年度、令和374年度、令和375年度、令和376年度、令和377年度、令和378年度、令和379年度、令和380年度、令和381年度、令和382年度、令和383年度、令和384年度、令和385年度、令和386年度、令和387年度、令和388年度、令和389年度、令和390年度、令和391年度、令和392年度、令和393年度、令和394年度、令和395年度、令和396年度、令和397年度、令和398年度、令和399年度、令和400年度、令和401年度、令和402年度、令和403年度、令和404年度、令和405年度、令和406年度、令和407年度、令和408年度、令和409年度、令和410年度、令和411年度、令和412年度、令和413年度、令和414年度、令和415年度、令和416年度、令和417年度、令和418年度、令和419年度、令和420年度、令和421年度、令和422年度、令和423年度、令和424年度、令和425年度、令和426年度、令和427年度、令和428年度、令和429年度、令和430年度、令和431年度、令和432年度、令和433年度、令和434年度、令和435年度、令和436年度、令和437年度、令和438年度、令和439年度、令和440年度、令和441年度、令和442年度、令和443年度、令和444年度、令和445年度、令和446年度、令和447年度、令和448年度、令和449年度、令和450年度、令和451年度、令和452年度、令和453年度、令和454年度、令和455年度、令和456年度、令和457年度、令和458年度、令和459年度、令和460年度、令和461年度、令和462年度、令和463年度、令和464年度、令和465年度、令和466年度、令和467年度、令和468年度、令和469年度、令和470年度、令和471年度、令和472年度、令和473年度、令和474年度、令和475年度、令和476年度、令和477年度、令和478年度、令和479年度、令和480年度、令和481年度、令和482年度、令和483年度、令和484年度、令和485年度、令和486年度、令和487年度、令和488年度、令和489年度、令和490年度、令和491年度、令和492年度、令和493年度、令和494年度、令和495年度、令和496年度、令和497年度、令和498年度、令和499年度、令和500年度、令和501年度、令和502年度、令和503年度、令和504年度、令和505年度、令和506年度、令和507年度、令和508年度、令和509年度、令和510年度、令和511年度、令和512年度、令和513年度、令和514年度、令和515年度、令和516年度、令和517年度、令和518年度、令和519年度、令和520年度、令和521年度、令和522年度、令和523年度、令和524年度、令和525年度、令和526年度、令和527年度、令和528年度、令和529年度、令和530年度、令和531年度、令和532年度、令和533年度、令和534年度、令和535年度、令和536年度、令和537年度、令和538年度、令和539年度、令和540年度、令和541年度、令和542年度、令和543年度、令和544年度、令和545年度、令和546年度、令和547年度、令和548年度、令和549年度、令和550年度、令和551年度、令和552年度、令和553年度、令和554年度、令和555年度、令和556年度、令和557年度、令和558年度、令和559年度、令和560年度、令和561年度、令和562年度、令和563年度、令和564年度、令和565年度、令和566年度、令和567年度、令和568年度、令和569年度、令和570年度、令和571年度、令和572年度、令和573年度、令和574年度、令和575年度、令和576年度、令和577年度、令和578年度、令和579年度、令和580年度、令和581年度、令和582年度、令和583年度、令和584年度、令和585年度、令和586年度、令和587年度、令和588年度、令和589年度、令和590年度、令和591年度、令和592年度、令和593年度、令和594年度、令和595年度、令和596年度、令和597年度、令和598年度、令和599年度、令和600年度、令和601年度、令和602年度、令和603年度、令和604年度、令和605年度、令和606年度、令和607年度、令和608年度、令和609年度、令和610年度、令和611年度、令和612年度、令和613年度、令和614年度、令和615年度、令和616年度、令和617年度、令和618年度、令和619年度、令和620年度、令和621年度、令和622年度、令和623年度、令和624年度、令和625年度、令和626年度、令和627年度、令和628年度、令和629年度、令和630年度、令和631年度、令和632年度、令和633年度、令和634年度、令和635年度、令和636年度、令和637年度、令和638年度、令和639年度、令和640年度、令和641年度、令和642年度、令和643年度、令和644年度、令和645年度、令和646年度、令和647年度、令和648年度、令和649年度、令和650年度、令和651年度、令和652年度、令和653年度、令和654年度、令和655年度、令和656年度、令和657年度、令和658年度、令和659年度、令和660年度、令和661年度、令和662年度、令和663年度、令和664年度、令和665年度、令和666年度、令和667年度、令和668年度、令和669年度、令和670年度、令和671年度、令和672年度、令和673年度、令和674年度、令和675年度、令和676年度、令和677年度、令和678年度、令和679年度、令和680年度、令和681年度、令和682年度、令和683年度、令和684年度、令和685年度、令和686年度、令和687年度、令和688年度、令和689年度、令和690年度、令和691年度、令和692年度、令和693年度、令和694年度、令和695年度、令和696年度、令和697年度、令和698年度、令和699年度、令和700年度、令和701年度、令和702年度、令和703年度、令和704年度、令和705年度、令和706年度、令和707年度、令和708年度、令和709年度、令和710年度、令和711年度、令和712年度、令和713年度、令和714年度、令和715年度、令和716年度、令和717年度、令和718年度、令和719年度、令和720年度、令和721年度、令和722年度、令和723年度、令和724年度、令和725年度、令和726年度、令和727年度、令和728年度、令和729年度、令和730年度、令和731年度、令和732年度、令和733年度、令和734年度、令和735年度、令和736年度、令和737年度、令和738年度、令和739年度、令和740年度、令和741年度、令和742年度、令和743年度、令和744年度、令和745年度、令和746年度、令和747年度、令和748年度、令和749年度、令和750年度、令和751年度、令和752年度、令和753年度、令和754年度、令和755年度、令和756年度、令和757年度、令和758年度、令和759年度、令和760年度、令和761年度、令和762年度、令和763年度、令和764年度、令和765年度、令和766年度、令和767年度、令和768年度、令和769年度、令和770年度、令和771年度、令和772年度、令和773年度、令和774年度、令和775年度、令和776年度、令和777年度、令和778年度、令和779年度、令和780年度、令和781年度、令和782年度、令和783年度、令和784年度、令和785年度、令和786年度、令和787年度、令和788年度、令和789年度、令和790年度、令和791年度、令和792年度、令和793年度、令和794年度、令和795年度、令和796年度、令和797年度、令和798年度、令和799年度、令和800年度、令和801年度、令和802年度、令和803年度、令和804年度、令和805年度、令和806年度、令和807年度、令和808年度、令和809年度、令和810年度、令和811年度、令和812年度、令和813年度、令和814年度、令和815年度、令和816年度、令和817年度、令和818年度、令和819年度、令和820年度、令和821年度、令和822年度、令和823年度、令和824年度、令和825年度、令和826年度、令和827年度、令和828年度、令和829年度、令和830年度、令和831年度、令和832年度、令和833年度、令和834年度、令和835年度、令和836年度、令和837年度、令和838年度、令和839年度、令和840年度、令和841年度、令和842年度、令和843年度、令和844年度、令和845年度、令和846年度、令和847年度、令和848年度、令和849年度、令和850年度、令和851年度、令和852年度、令和853年度、令和854年度、令和855年度、令和856年度、令和857年度、令和858年度、令和859年度、令和860年度、令和861年度、令和862年度、令和863年度、令和864年度、令和865年度、令和866年度、令和867年度、令和868年度、令和869年度、令和870年度、令和871年度、令和872年度、令和873年度、令和874年度、令和875年度、令和876年度、令和877年度、令和878年度、令和879年度、令和880年度、令和881年度、令和882年度、令和883年度、令和884年度、令和885年度、令和886年度、令和887年度、令和888年度、令和889年度、令和890年度、令和891年度、令和892年度、令和893年度、令和894年度、令和895年度、令和896年度、令和897年度、令和898年度、令和899年度、令和900年度、令和901年度、令和902年度、令和903年度、令和904年度、令和905年度、令和906年度、令和907年度、令和908年度、令和909年度、令和910年度、令和911年度、令和912年度、令和913年度、令和914年度、令和915年度、令和916年度、令和917年度、令和918年度、令和919年度、令和920年度、令和921年度、令和922年度、令和923年度、令和924年度、令和925年度、令和926年度、令和927年度、令和928年度、令和929年度、令和930年度、令和931年度、令和932年度、令和933年度、令和934年度、令和935年度、令和936年度、令和937年度、令和938年度、令和939年度、令和940年度、令和941年度、令和942年度、令和943年度、令和944年度、令和945年度、令和946年度、令和947年度、令和948年度、令和949年度、令和950年度、令和951年度、令和952年度、令和953年度、令和954年度、令和955年度、令和956年度、令和957年度、令和958年度、令和959年度、令和960年度、令和961年度、令和962年度、令和963年度、令和964年度、令和965年度、令和966年度、令和967年度、令和968年度、令和969年度、令和970年度、令和971年度、令和972年度、令和973年度、令和974年度、令和975年度、令和976年度、令和977年度、令和978年度、令和979年度、令和980年度、令和981年度、令和982年度、令和983年度、令和984年度、令和985年度、令和986年度、令和987年度、令和988年度、令和989年度、令和990年度、令和991年度、令和992年度、令和993年度、令和994年度、令和995年度、令和996年度、令和997年度、令和998年度、令和999年度、令和1000年度、令和1001年度、令和1002年度、令和1003年度、令和1004年度、令和1005年度、令和1006年度、令和1007年度、令和1008年度、令和1009年度、令和1010年度、令和1011年度、令和1012年度、令和1013年度、令和1014年度、令和1015年度、令和1016年度、令和1017年度、令和1018年度、令和1019年度、令和1020年度、令和1021年度、令和1022年度、令和1023年度、令和1024年度、令和1025年度、令和1026年度、令和1027年度、令和1028年度、令和1029年度、令和1030年度、令和1031年度、令和1032年度、令和1033年度、令和1034年度、令和1035年度、令和1036年度、令和1037年度、令和1038年度、令和1039年度、令和1040年度、令和1041年度、令和1042年度、令和1043年度、令和1044年度、令和1045年度、令和1046年度、令和1047年度、令和1048年度、令和1049年度、令和1050年度、令和1051年度、令和1052年度、令和1053年度、令和1054年度、令和1055年度、令和1056年度、令和1057年度、令和1058年度、令和1059年度、令和1060年度、令和1061年度、令和1062年度、令和1063年度、令和1064年度、令和1065年度、令和1066年度、令和1067年度、令和1068年度、令和1069年度、令和1070年度、令和1071年度、令和1072年度、令和1073年度、令和1074年度、令和1075年度、令和1076年度、令和1077年度、令和1078年度、令和1079年度、令和1080年度、令和1081年度、令和1082年度、令和1083年度、令和1084年度、令和1085年度、令和1086年度、令和1087年度、令和1088年度、令和1089年度、令和1090年度、令和1091年度、令和1092年度、令和1093年度、令和1094年度、令和1095年度、令和1096年度、令和1097年度、令和1098年度、令和1099年度、令和1100年度、令和1101年度、令和1102年度、令和1103年度、令和1104年度、令和1105年度、令和1106年度、令和1107年度、令和1108年度、令和1109年度、令和1110年度、令和1111年度、令和1112年度、令和1113年度、令和1114年度、令和1115年度、令和1116年度、令和1117年度、令和1118年度、令和1119年度、令和1120年度、令和1121年度、令和1122年度、令和1123年度、令和1124年度、令和1125年度、令和1126年度、令和1127年度、令和1128年度、令和1129年度、令和1130年度、令和1131年度、令和1132年度、令和1133年度、令和1134年度、令和1135年度、令和1136年度、令和1137年度、令和1138年度、令和1139年度、令和1140年度、令和1141年度、令和1142年度、令和1143年度、令和1144年度、令和1145年度、令和1146年度、令和1147年度、令和1148年度、令和1149年度、令和1150年度

「超福祉の学校」～障害をこえてともに学び、つくる共生社会フォーラム～ 概要

主催：文部科学省 共催：NPO法人ピープルデザイン研究所

1. フォーラムの趣旨・コンセプト

障害の有無にかかわらず、ともに学び、生きる「共生社会」の実現

- ① **障害のある人**が、日頃の活動を発表し、自分の思いを伝えたり、表現したりする機会とする。
- ② 障害のある人と共に学び、表現活動等に関わってきた**支援者や関係者**が集い、「共に生きる」ための取組について**学び合う機会**とする。
- ③ **関心のない層**も広く巻き込み、「共生社会」の実現に向けて、**それぞれが考える機会**とする。

2. 「超福祉展」とのコラボレーション

◆「超福祉展」とは

：NPO法人ピープルデザイン研究所主催。多数の企業やマスコミが協力・協賛し、渋谷駅周辺の複数会場において、平成30年11月7日（水）～13日（火）の1週間かけて実施する大規模な啓発イベント。2014年より2020年まで実施することを予定し、今年5年目。昨年度の来場者数は51,300人。

- 障害を従来の「福祉」イメージで捉えるのではなく、**デザインやテクノロジーを活用し、多様性・心のバリアフリーを実現していくことを目指す「超福祉展」は、「共生社会」を目指す本フォーラムの趣旨とも合致**、協働して企画・運営する。

※昨年度スペシャルサポート大使意見交換会において、渋谷区教育委員である大日方大使から「超福祉展」を紹介。コラボレーションすることで、文部科学省単独で開催するよりも、無関心層への周知を含め、相乗効果や波及効果が期待できるとされた。

3. フォーラムの構成、成果の発信

- **6つのプログラム**で構成。**ピープルデザイン研究所、スペシャルサポート大使等と連携しながら、プログラムを企画・運営**。スペシャルサポート大使に得意分野を生かして参加・参画いただく。
- 会場は、**多様性を受け入れ創造性を誘発する空間「渋谷キャスト スペース」**。各プログラムの参加定員は、参加型プログラムを基本に40～90名に設定。
- **記録映像を撮影・編集**し、各Webサイトやメディア等での発信を通じて、**広く成果波及を目指す**。

障害のある人の多様なはたらき方や職場のダイバーシティが生む学びについて考える

登壇者

- 箕輪 優子 氏(横河電気株式会社 人材総務本部室ダイバーシティ推進課)
- 木村 幸絵 氏(ソフトバンク株式会社 CSR統括部CSR部)
- 岡井 敏 氏(株式会社ゼネラルパートナーズ取締役副社長)

コーディネーター

- 須藤シンジ 氏(特定非営利活動法人
ピープルデザイン研究所 代表理事)の自信の獲得
できるようになった

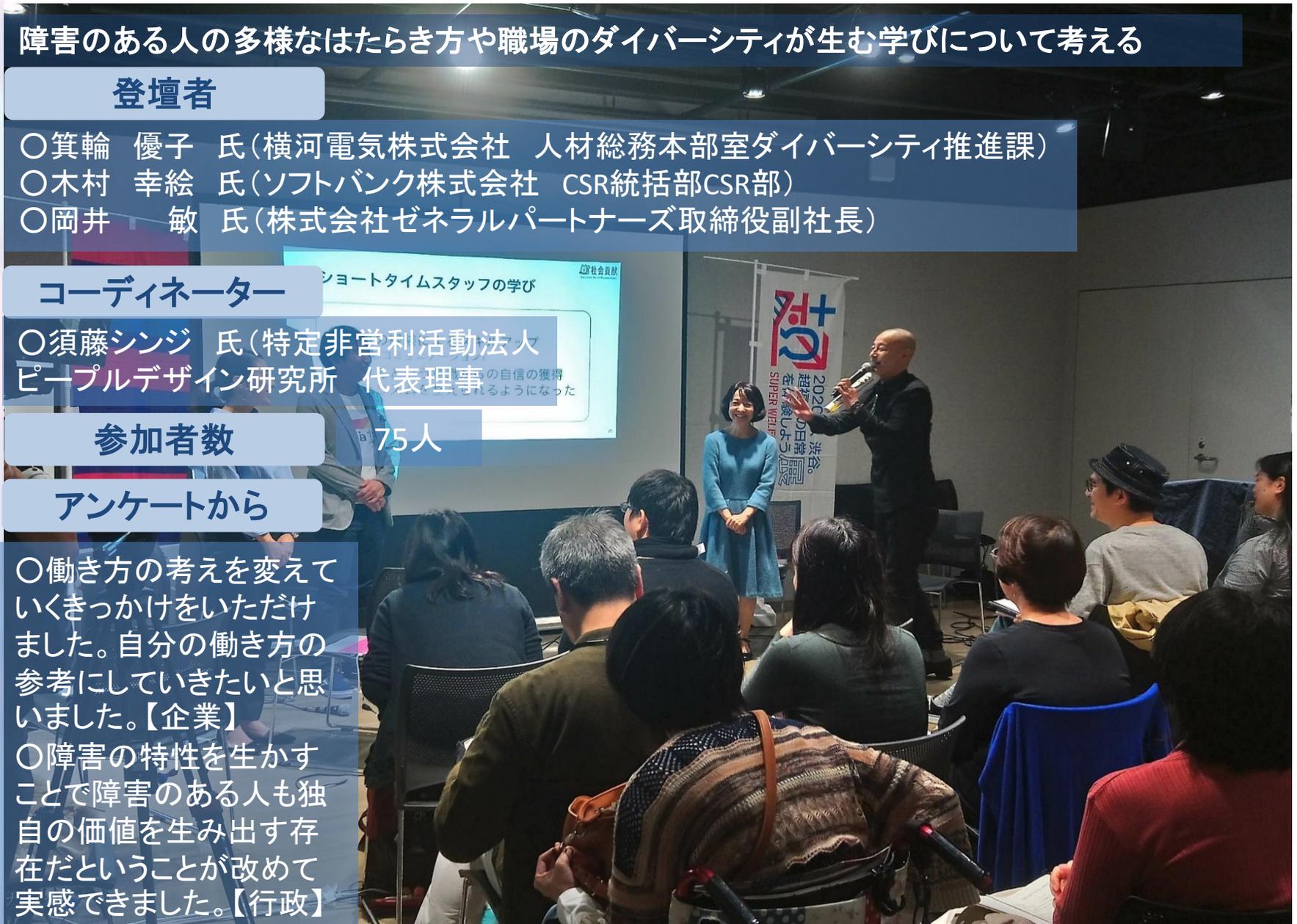
参加者数

75人

アンケートから

○働き方の考えを変えて
いきっかけをいただけ
ました。自分の働き方の
参考にしていきたくと思
いました。【企業】

○障害の特性を生かす
ことで障害のある人も独
自の価値を生み出す存在
だということが改めて
実感できました。【行政】



障害のある人の学びと表現の 実践交流フォーラム

11/10(土) 15:00-17:00
@渋谷キャストスペース(G階)

参加者数

110人

障害のある方々が、学んできたこと、得意なことを発表。取り組むようになったきっかけや、楽しいこと、大変なことなどをインタビューし、歌や踊り、アートを通して、参加者の方々と交流する。



※↑スペシャルサポート大使・横溝さやかさん(右下写真一番左)らによるライブペイント

出演者

- 社会福祉法人一麦会「ポズック」
- 町田市本人活動「とびたつ会」
- 横溝さやか
- 渋谷区知的障害者幡ヶ谷教室「GAYA」
- 金澤翔子・泰子

コーディネーター

- 浦野耕司氏
(渋谷区知的障害者幡ヶ谷教室「GAYA」運営委員長)
- 渋谷区知的障害者幡ヶ谷教室「GAYA」のみなさん



障害のある人の学びと表現の 実践交流フォーラム

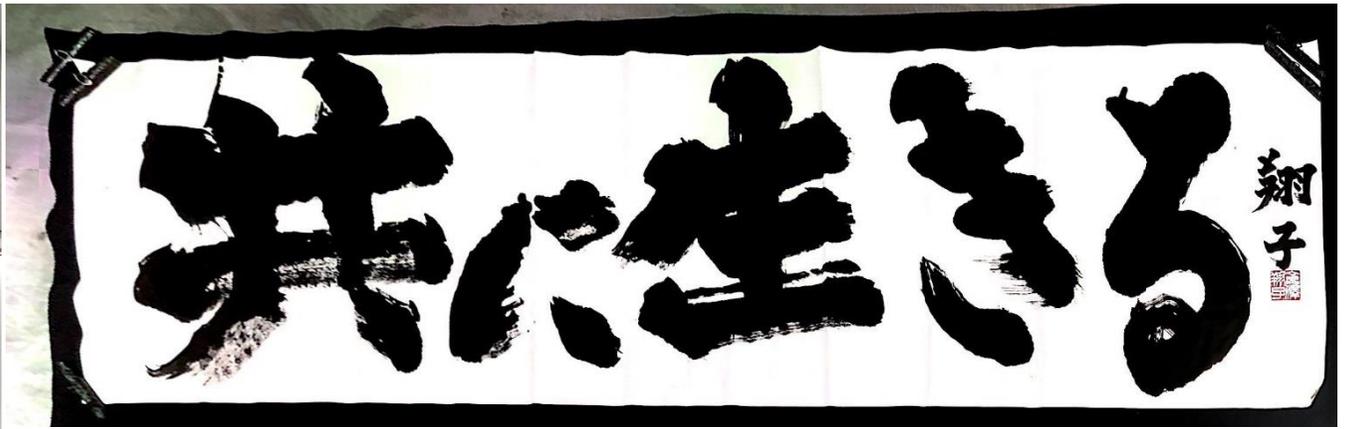
障害のある方々が、学んできたこと、得意なことを発表。取り組むようになったきっかけや、楽しいこと、大変なことなどをインタビューし、歌や踊り、アートを通して、参加者の方々と交流する。



障害のある人の学びと表現の 実践交流フォーラム

11/10(土) 15:00-17:00
@渋谷キャストスペース(G階)

障害のある方々が、学んできたこと、得意なことを発表。スペシャルサポート大使・書家の金澤翔子さんは、「共に生きる」の揮毫パフォーマンスとマイケル・ジャクソンのダンスを披露。



アンケートから

- 参加されている方々(発表者)がとても楽しく自己表現している。できることを精一杯表現している。その姿がとても良かった。【学校】
- できることを伸ばす…というかわり方が心温かく、感動しました。【行政】
- 気をつかわないで自由に楽しめたのがよかった。いかに普段気を使っているかわかった。【当事者】
- 得意を生かして武器にしよう。「学び」~教えて教えられて。垣根を越え楽しめました。【学校】



スマホ等でバリアフリー情報をシェアできるアプリ「WheeLog!」を活用し、車いすで街歩きを行った体験型ワークショップ

講師

- 織田 友理子 氏(みんなでつくるバリアフリーマップCEO 遠位型ミオパチー患者会代表)
- 伊藤 史人 氏(WheeLog!CTO 島根大学総合理学部 助教)
- 吉藤 オリイ 氏(WheeLog!CKO 株式会社オリイ研究所 所長)

司会

- ジョンソン(舞台役者)

参加者数

43人

アンケートから

- 実際に車いすに乗って街を歩くことで、普段絶対気が付かないような車いす利用者が利用しにくい、使えない場所に目が行き、人の流れや人の持ち物が危険につながることを身をもって感じた。【行政】
- WheeLogのアプリは、大学の障害学生が学内のバリアフリーマップを作るためにも使えそう。【大学】



バーチャルリアリティ(VR)の教材を活用した自閉症体験プログラム

※協力:富士通株式会社、富士通デザイン株式会社

講師

○坂井 聡 氏(国立大学法人 香川大学教育学部教授 バリアフリー推進室 室長)

○杉妻 連 氏(富士通デザイン株式会社 サービス&プラットフォーム・デザイングループ)

参加者数

44人

アンケートから

○自分事として考えられる内容
だったと思います。体験やワーク
を通して、考えたり、ふり返ったり
できたのがよかったです。【企業】
○「知ろうとすること」「知りたいと
思うこと」と情報を発信していくこ
との大切さを改めて感じました。

【メディア】

○インクルーシブ社会のあり方につ
いて、よく考えていきたい。みん
なが楽しく生きられる社会づくりに
貢献できればと思う。【企業】

平成まぜこぜ一座 パフォーマンス 「プチ月夜のからくりハウス」

11/11(日) 15:00-15:30
@渋谷ヒカリエ(8階)

さまざまな背景のある当事者アーティストによるパフォーマンス

座長

- 東 ちづる 氏(女優 一般社団法人Get in touch 代表理事)
- ホーキング青山 氏 (障害者芸人)



出演者

- 森田かずよ氏 (義足の女優・ダンサー)
- GOMESS 氏(ミュージシャン/自閉症)
- かんばらけんた 氏 (車いすダンサー)
- 名取 寛人 氏 (バレエダンサー)
- 踊るラッキーボーイ想真 氏
(発達障害、無性別ダンサー)

MAZEKOZEトーク

11/11(日)17:00-19:00
@渋谷キャストスペース(G階)

「生きづらさダヨ! 全員集合〜!

参加者数

85人

生きづらさを感じている様々な背景のある人たちが車座になって、「私のまぜこぜ・生きづらさ」を、ぶっちゃけトーク。「みんなで一緒に生きる」ために語り合う対話型セッション。

出演者

- 森田かずよ氏
- GOMESS 氏
- かんばらけんた 氏
- 名取 寛人 氏
- 踊るラッキーボーイ想真 氏

コメンテーター

- ホーキング青山 氏

ファシリテーター

- 東 ちづる 氏

アンケートから

○カテゴリー別で生活しているのが当たり前になっていて、障害をもっている人とのふれあい、かわりあいがもっと子供の頃からあったらよかったです。【一般】

○著名な方の発進力は大きいと思うので、これからは裾野を広げるような取組をお願いいたします。【一般】

○もやもやしています。親の立場なので本人の思いはまだまだ理解しきれない。娘の将来のために、もやもやを少なくして行きたいな。【一般】